

11

CONTENTS

No.1405 / Nov.2025

Web SITE



LINE



You Tube



Instagram

Main info.



Sub info.



Tik Tok

NEW



Topics

- 02 **Life your,way** -自分らしく生きる-
自身の暮らしを豊かにする特別な時間。その時間や演出の裏に「自分らしく生きる」人たちの想いと仕事がある。
- 12 **Autumn Events**
心地よい風が吹く季節になり、まちの様子は秋ならではの風景に。音楽会やマルシェ、今年の航空祭は通称“ブルー”がやってきます。
- 14 **産業祭／税金の使い道**
11月23日に開催される産業祭。今年が目玉はお米のすくい取り！
去年市役所は何に税金を使ったのか。財政課に聞いてみました。



Regulars

- 16 すくすく 子育て応援通信
- 18 ヘルス&ケア 保健&介護
- 20 ゆくゆく information With 市民の伝言板
- 24 ゆくはし今昔物語 -今と昔を比べてみたら-
消費生活センターニュース／村上仏山を巡る人々
- 26 おすすめの学び
- 28 平和作文受賞作品 -平和を願う、子どもの声-
- 30 火災を防ぐために／防火ポスター優秀作品発表
- Photo News**
小宮俊秀さん米寿で100kmウォーク11回目の完歩達成／中京中陸上部
NEXT STAGE／安川電機ソフトボール部全国3位の健闘／笑顔でつなぐ
国際交流の輪
- 32 YUKUHASHI KID'S／クイズ&アンケート

After story

秋の日差しがやわらかくなり、まちの空気が少し静けさを帯びてきました。コスモスが風に揺れ、どこからかキンモクセイの香りが漂います。花言葉は「調和」と「謙虚」。どちらも、この季節にぴったりの言葉です。

今号の特集では、自分の“好き”を仕事にした方々が登場します。空間を創る人、食を彩る人、花を束ねる人、どの言葉にも共通していたのは、「自分の仕事が誰かの時間を彩る」という想いでした。“好き”は、自分の中にとどまるものではなく、誰かと分かち合うことで輝きを増す。そんなことを改めて感じさせてくれる取材でした。

「好きなことを仕事にする」ことは、決して逃げているわけではありません。そして1人きりで成り立つものでもありません。遊びに来る人、料理を味わう人、花を愛でる人、声をかけてくれる仲間。そのすべての時間が折り重なって、ようやく1つの仕事になります。自分の時間の中には、いつも誰かの時間が流れているのです。

仕事や暮らしの中で過ごす時間は、自分だけのものではありません。何気ない一言が誰かの励ましになることもあれば、そっと差し伸べた手が、誰かの新しい一歩を生むこともあります。時間は分け合うことで温かさを増すもの。それぞれの“好き”や努力が緩やかに交わりながら、このまちの季節を少しずつ豊かにしていくのだと思います。

秋は実りの季節でもあり、次の季節への静かな準備のときでもあります。「自分らしい生き方」が、誰かの時間をあたため、まちに小さな灯をともし。そんな循環がある日常を、これからも大切にしていきたいですね。

私たちが読者の皆さんと紙面を通じ、大切な時間を共有できるよう頑張ります。それは、今月のYUKUHASHI LIFEが始まります。